



2009 ~ 2010 年度
R I テーマ

The Future of Rotary Is in Your Hands
ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー (国籍・スコットランド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町 1 番 1 号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事 近藤 賢司	理事 大野 雅治	役員 会長 近藤 賢司	S A A 大野 雅治
〃 木村 きぬえ	〃 鳴海 淳郎	副会長 木村 きぬえ	直前会長 平野 英壽
〃 亀井 孝	〃 後藤 隆	幹事 高宮 勝美	
〃 村津 忠久		会計 河村 貴雄	

VOL. 22-32
2010年3月16日

第 995 回 例会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S 我等の生業
- ◆唱 歌 春の小川
- ◆B. G. M 「101ストリングスの
スクリーンミュージック」より
慕情
虹の彼方に
ムーンリバー 他
- ◆ゲスト 辰野 有氏
(立命館アジア太平洋大学スチューデントアクティビティオフィス)
パントウシャート・シリパンさん
(米山奨学生)

◆出席報告 出席委員長 梅津ヤヨイ

本日 の 出 席	会 員 総 数	19 名
	出 席 者	12 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	1 名
席	欠 席 数	5 名
	出 席 率	66.67 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	72.22 %
	事後メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	1 名
	修 正 出 席 率	94.44 %
連 続		- 回
通 算		737 回 100 %

会長の時間

会長 近藤 賢司

一昨日、もみじ谷作業がありました。参加された方は大変お疲れ様でした。今回は今迄と違い大分合同新聞、今日新聞、ケーブルテレビ等を通じ、この奉仕作業を広報することになりました。広報はR.Iの方針でもあり、現在よりも知名度をあげていかなければなりません。

我クラブは20年間、市民の為にもみじ谷に植林をしてきましたが、ほとんどの別府市民はこのことを知りません。今は広報の時代です。より多くの人達にロータリーの奉仕活動を知ってもらい、今後の新入会員の勧誘にも役立てなければなりません。その為にも広報活動を続けていきたいと思えます。

・メイクアップ

事前 河村 (別府東)
事後 平野、亀井 (別府東)
桃園、大野 (もみじ谷)
欠席 栂田、中尾、大島、津末、大野
出席免除 溝部

幹事報告

幹事 高宮 勝美

一識字率向上月間一

1. 本日の卓話

「ゲスト卓話」

立命館アジア太平洋大学スチューデントアクティビティ・オフィス
辰野 有氏



2. 本日のゲスト
辰野 有氏(立命館アジア太平洋大学スチューデントアクティビティオフィス)
パントウシャート・シリパンさん(米山奨学生)
3. 財)ロータリー米山記念奨学会より大島由美子
会員へ米山記念奨学生のカウンセラー終了の
感謝状が届いておりますので、本日まで披露し
お渡し致します。
4. 財)ロータリー米山記念奨学会
よりパントウシャート・シリパ
ンさんへ米山奨学生終了の記
念品が届いておりますので、
本日お渡し致します。
5. 第7回臨時理事・役員会報告
(平成22年3月9日(火)13:40～トキハ別府店例会場 7名)



審議事項

- 1) 「第1000回例会」の件。※承認
日 時 平成22年 4月27日(火) 18:30～
場 所 ホテル山水館
会 費 7,000円
※食事費より補助して不足分を徴収。
※元会員へは全員案内を出す(会費は検討)
- 2) 2010学年度 ロータリー米山奨学生世話ク
ラブ及びカウンセラーの件。※承認
*パニットナンタナクン ナッタニットさん
(女/22歳/国籍・タイ/立命館アジア太平
洋大学・アジア太平洋マネジメント学部4年)
カウンセラー 中尾 誠会員
6. 3月9日(火) 18:30～ホテルニューツルタに
於いて別府市内4RC会長・幹事会が開催され、
近藤賢司会長、高宮勝美幹事が出席致しました。
7. 3月14日(日) 8:30～別府もみじ谷に於いて、
「もみじ谷奉仕作業」を行いました。
参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。
当日の参加者は、近藤賢司会長、村津忠
久、森 宗明、森園伸也、大野雅治各会員と
寺西元亀氏(平野工務店)及び、陸上自衛隊
曹友会・井出会長以下19名、コーラスグル
ープ4名の計30名でした。
8. 委員会報告
村津忠久社会奉仕委員長より
9. お祝い
結婚記念日 中尾 誠会員(3月18日)
※ご自宅にお花が届きます。
配偶者誕生日 近藤なな子さん(3月17日)
※記念品をお渡しいたします。
10. 例会変更のお知らせ
中津RC 3月24日(水)の例会は、定款第
6条第1節(C)に基づき休会
中津平成RC 3月25日(木)の例会は、花見例
会の為 同日18:30～蓬萊観へ時
間・場所変更

11. 次週例会の予定
「創立21周年記念卓話」鳴海淳郎会員
「会員コラム」近藤賢司会員
12. 本日の回覧
①「花見例会」出・欠席(4月6日(火))
②「湯布院・別府中央RC合同親睦ゴルフコ
ンペ」出・欠席(4月11日(日))
③「別府市近隣7RC合同親睦ゴルフ大会」
出・欠席(4月25日(日))
④くにさきRC 週報
13. 本日の配布
①ロータリー探究「[スマイルボックス]に
ついて」鳴海淳郎R情報委員長より
②週報 No.994

スマイルボックス 委員長 中尾 誠

- 近藤会長
暖かい春がやってきました。私にも球春の
到来!! ゴルフ再開です。皆さん、4月の別府
近隣7RCのゴルフ大会団体優勝を目指して、
go goで頑張りましょう。
- 木村会員
辰野有さん、いらっしゃいませ。立命館から
初めての来賓客です。中央ロータリー、人数は
少ないけれど頑張っています。
もみじ谷出席出来なくて申し訳ありません。
出席の方、お疲れ様でした。
- 鳴海会員
先日のもみじ谷作業は、気ばかりあせて病
後の回復が思うにまかせず、残念ながら欠席し
ました。出席された皆さんのご苦勞に深謝して
スマイル致します。
- 村津会員
先週金曜日夜、音の泉ホールでの塩地さんの
「ピアノリサイタル」は盛会で、演奏も大成功
でした。御来場のみなさん感謝です。
モミジ植樹、先程の委員会報告の通りです。
心配した天候にも恵まれました。感謝してスマ
イル。
- 森園会員
APUの辰野様、ようこそ。本日の卓話、宜
しく願います。
- 平野会員
先日のもみじ谷奉仕作業は出席できずに申し
訳ありませんでした。東京でゆったりと寝てい
ましたら、朝6時に村津さんからTEL。苗木
のそえ竹がない。早起きの東京でした。
今日はちょっと早めに帰らせていただきます。

社会奉仕委員会報告

委員長 村津 忠久

3月14日(日)、「もみじ谷植樹」は予定通り実施された。

天候は薄曇り、気温11℃。

8:25より準備体操の後、作業開始式。

筑浜直・市農林水産課長が浜田市長のメッセージを代読、井手曹友会会長、近藤別府中央ロータリークラブ会長の挨拶の後、私が作業実施要綱を説明、作業現場へ。

2月末、農林組合の後藤班が300本を既に植樹済みなので、本日の植樹150本を併せ、本年度の植樹本数は450本となる。

1990年の第1回植樹からの累計本数は、9,393本となった。内、約半数が育成していると思われる。

奉仕作業参加者は、近藤会長、平野(代理・寺西氏)、村津、森、森園、大野、各会員とコーラスグループ4名、陸上自衛隊曹友会・井手会長以下19名、市農林水産課長の計・30名。

作業終了後、例年のように、「早春賦」と「花」を気持ちよく皆で高唱して散会した。



卓 話

立命館アジア太平洋大学 (APU) の概要

立命館アジア太平洋大学学生アクトビティ・オフィス 辰野 有氏
2009年11月1日



1. 大学名、設置者等

- (1) 大学名 立命館アジア太平洋大学
- (2) 設置者 学校法人立命館(大分県、別府市との公私協力による)
- (3) 設置場所 大分県別府市十文字原1-1
- (4) 開学年度 2000年4月(1999年12月文部省設置認可)
- (5) 学部、大学院構成 アジア太平洋学部(APS)
国際経営学部(APM)(2009年度4月よりアジア太平洋マネジメント学部より名称変更)
クロスオーバー・アドバンスト・プログラム(CAP)
(大学院)アジア太平洋研究科、経営管理研究科

2. 学生定員 (2007年11月1日付)

(学部)

入学定員:650名×4学年 = 2,600名 (APS) ※2006年度より増加
 入学定員:600名×4学年 = 2,400名 (APM) ※2006年度より増加
 収容定員 5,000名 (2005年度までの収容定員 3,790名)

(大学院)

アジア太平洋研究科 修士課程:60名×2年 = 120名
 アジア太平洋研究科 博士課程:10名×3年 = 30名
 経営管理研究科 :40名×2年 = 80名
 収容定員 230名
 総収容定員 5,230名

※学生数:世界96カ国・地域からの国際学生2,924名と国内学生3,235名の合計**6,159名**(国際学生比率47.5%)
 (1回生~4回生、交換・短期留学生、大学院生)

3. 教職員体制 (2009年4月1日付)

- (1) 教員・・・165名、外国籍教員約40% (24カ国・地域64名)
- (2) 職員・・・187名 (契約職員含む)

4. 大学の理念

「自由・平和・ヒューマニズム」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」

5. 教育システムの特徴

- ・年2回(4月、9月)の入学制度
- ・2言語教育(同じ科目を英語、日本語のどちらでも受講可能)



- ・協同学習システム（＝ピアシステム：国際学生、国内学生との教えあい・学びあい）
- ・現地参加型学習「アクティブ・ラーニング」（フィールドスタディ、海外言語研修、交換留学など）

6. 進路支援

- ・キャリア開発プログラム（1回生から進路・就職への支援、インターンシップ、トップ講演会14回開催）
- ・2001年11月「立命館アジア太平洋大学 企業各位と大学・学生との懇談会」（於：東京・大阪・福岡）
- ・2002年11月「ようこそAPUへ」81社105名の人事担当者様が来学
- ・オンキャンパス・リクルーティング（04年度164社、05年度266社、06年度282社、07年度387社、08年度370社）
- ・2008年度就職内定率 全体95.6%、国内学生95.3%、国際学生96.2%（2009年3月31日現在）

10. 多角的ネットワークの構築

- （1）大分県、別府市との公私協力、地域とのネットワーク
- （2）アドバイザー・コミッティ：各国首脳、大使、企業人等322名（2009年11月1日現在）
- （3）海外協定大学・研究機関：380（57カ国・地域）/交換留学：世界36カ国・地域 105大学（2009年4月1日現在）
- （4）海外協定中等教育機関：300以上
- （5）アカデミック・アドバイザー：52名（2009年1月1日現在）

11. キャンパス・施設、その他

- （1）校地：41.6ヘクタール、主要な建物13棟ほか（延べ床面積：99,035㎡、約3万坪）
- （2）学生住居：APハウス、クレオハイツ、民間住宅（立命館出資の関連会社「クレオテック」が窓口となって斡旋）
- （3）県・市との連携：県住宅保証制度、大分国際交流会館、留学生奨学金の拡充・新設、市営住宅提供等
地域との交流：大分県と県内外11市町村・地域と友好交流協定を締結
（豊後大野市三重・佐伯市・臼杵市・別府市・長野県飯田市・中津市・日出町・国東市・日田市・由布市・杵築市）
ホームステイ・ビジット、イベント参加、留学生支援、公開講座、委員・講師派遣等、市民等の見学、視察
*約150の越えるサークル、クラブ。年間延べ約1,000名の学生が市民との交流行事へ参加

B. APUの歴史

- *1994年 第5次長期計画策定をめぐる論議（大学の国際的使命）大分県での大学誘致構想
- *1995年 9月 三者（立命館、大分県、別府市）によるAPU設置構想公表
- *1996年 2月 APU設置期成同盟会設立
- *1996年 5月 アドバイザリー・コミッティ設立
- *1997年 4月 三者設置基本協定調印
- 10月 キャンパス造成工事着工
- 12月 大分別府事務所開設
- *1998年 5月 韓国事務所開設
- 8月 建築工事着工
- 9月 APU文部省設置認可申請
- 12月 インドネシア事務所開設
- *1999年 6月 APUからの提案（地域貢献策）発表
- 12月 文部省設置認可、竣工
- *2000年 4月 開学／創設費：約300億円（県補助150億円、市補助42億円、土地は市からの無償譲渡）
- *2003年 4月 大学院設置
- *2006年 4月 ニューチャレンジに伴う新校舎建設着工（2007年3月竣工）／インスティテュート設置
- *2007年 4月 APU孔子学院開設記念式典
- *2009年 4月 アジア太平洋マネジメント学部を国際経営学部名称変更
- *2009年 4月 書籍「立命館アジア太平洋大学誕生物語～世界協学の大学づくり～」を中央公論社より出版
- *2009年 10月 APU開学10周年記念事業期間開始（2010年9月末まで）



会員コラム

大島由美子

端午の節句

五節句の一つの「ひな祭り」が終わると、次は「端午の節句」ですが、もともとは日本では女の子のお祭りだったそうです。田植が始まる前、早乙女と呼ばれる若い娘達が「五月忌」といって、仮小屋や神社にこもってケガレを祓い清め、田の神に対する女性の厄祓いの日でした。男の子祭りに

変わったのは平安時代からで、江戸時代に「端午の節句」に定められ、武者人形を飾るようになり、また中国の「龍門を登って鯉が龍になった」と言う故事にあやかっ、鯉のぼりを立てるようになり、五月五日は完全に男の子の節句になったそうです。

今回は、近藤賢司会員です。